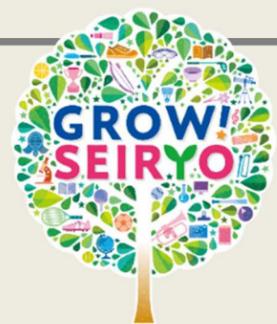




# GSP JOURNAL



1月28日のGSPは大雪の中でしたが、最高の思い出が残る一日となりました。

## チーム星稜のバトンパス

これまでに、星稜高校は3万5千人を超える卒業生を社会に輩出してきました。その一人ひとりが「誠実にして社会に役立つ人間の育成」という建学の精神を体現してくれており、国内外様々な分野で活躍するOB・OGがたくさんいます。GSPではこれまでもそのような先輩方を講師として迎えてきましたが、今回のGSPでも「大学受験を見据えた目標設定の考え方」「生命誕生の支援について学ぼう」の講師を本校の卒業生が務めてくださりました。

豊富な社会人経験を持つ卒業生が自分の言葉で直接生徒たちに語り掛けてくれることで、その言葉は他の誰が語るよりも生徒の心の中に残るようです。講座を受講した生徒の感想からも、先輩の言葉が生徒たちの学業への意欲を掻き立て、未来への展望を開かせてくれていることがわかります。「星稜」の精神は先輩から後輩へと受け継がれ、今の高校生もこの先の人生で本校の建学の精神を体現してくれることでしょう。そしていつの日か、自身の学びと経験を次の世代へとバトンパスしてくれると信じています。星稜の卒業生の中には母校の教職員として教壇に立つ者もおりますが、ここに私学としての強みが凝縮されていると言っても過言ではありません。



講座No.13 大学受験を見据えた目標設定の考え方



講座No.9 生命誕生の支援について学ぼう



講座No. 4 金沢製菓調理専門学校特別OC (左)



講座No.17 健康を守る体内時計 (右)

## 座学で学び、体験して学び、星稜生は成長する

### 【GSPを受講した感想】

◆今日初めてAEDを実際を使ってみてすごく緊張したけど、体験することができてよかった。救助する時に注意する点や胸骨圧迫のポイントを学ぶことができてすごく勉強になった。(赤十字社のボランティア&救急員研修)



講座No.16 赤十字社のボランティア&救急員研修

◆たった一言でも言い方によって伝わり方が違うことがよく分かったので、対面で話す時はもちろん、SNSなど文章でのやり取りの時にも気をつけたいと思いました。(看護職・介護職に必要なコミュニケーション能力)



講座No.14 看護職・介護職に必要なコミュニケーション能力

◆兼六園で中国のツアー客の人たちと撮影会をしてみて、着物って外国の人から見ても素敵なんだなと思った。冬の兼六園素敵だった！良い思い出になった。(冬の兼六園で“着物”体験)



講座No.5 冬の兼六園で“着物”体験

◆「目標は、到達できるかどうかギリギリのレベルで設定する」という言葉がすごく心に残りました。私は高校1年生でどれぐらいの大学に行けるのかとか、1年生だからまだ自分の身の丈にあってないところでもいいかなあとか、志望校の設定の仕方はよくわからなかったけど、これを聞いて「自分はやっぱりここに行きたい！」というのを決心することができました。(大学受験を見据えた目標設定の考え方)

◆講師の方が看護師、保健師、助産師の3つの免許を取得していて尊敬しました。新生児モデルによる疑似体験ではおむつ替えをしましたが、赤ちゃんは足の関節が柔らかく脱臼する恐れがあるので、足を上げずにお尻を持ってあげるといいと学べました。(生命誕生の支援について学ぼう)